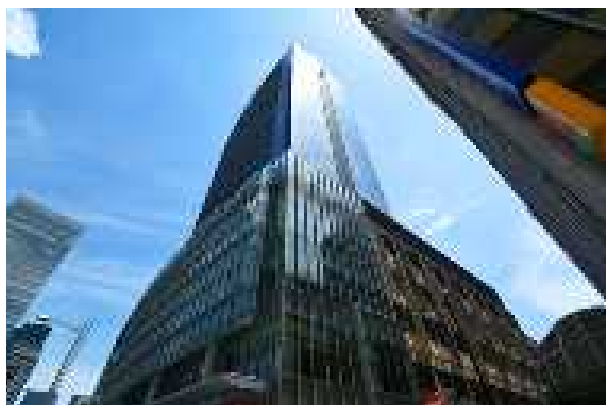


# 2024年度 アントレ 活動紹介



# 01

## 教科アントレ とは



「アントレプレナーシップ (entrepreneurship)」とは「企業家精神」という意味です。この精神を学び、課題発見解決能力やコミュニケーション能力、権限によらないリーダーシップなどの能力を身につけることを目指して行われる、「PBL（課題解決型学習）」という方法を用いた授業が本校の学校設定科目「アントレプレナーシップ」（通称「アントレ」）です。

### 元石川高校のアントレ

本校のアントレは地元企業や地域で働いている方々から直接課題をいただき、課題解決のための企画、立案をしていきます。通常の授業とは異なり生徒が主体的に考えるだけでなく、考えを形にし、実践していくことが主な活動となります。

# アントレ!

# 2024年度 年間活動内容

# 02

4月

チームビルディング  
講義「インプロ」「BLP」「発散・収束」

5月

1学期課題発表, 中間プレゼン準備, 中間プレゼン  
講義「ワールドカフェ」「振り返りの手法」

6月

期末プレゼン準備  
講義「ペルソナ」「キャッチコピー」

7月

期末プレゼン, 2,3学期テーマ発表

8月

2,3学期テーマに向けた夏季課題

9月

文化祭発表  
講義「防災実例」「アンケートの手法」

10月

中間報告会  
講義「プレゼンの手法」

11月

中間プレゼン兼実践発表  
講義「青葉区の防災について」

12月

講義「プレゼンのメソッド」

1月

冬休みの課題共有, 最終プレゼン準備

2月

最終プレゼン  
講義「マイアース」「写真講座」

3月

講義「アントレのその先へ」

# 03

## 2024年度 年間活動詳細

### 講義「インプロ」

永楠あゆ美さん(俳優、元宝塚歌劇団員)、長谷川直紀さん(俳優)による講義

インプロビゼーション(improvisation：即興)でアクションを行う中でコミュニケーションの大切さを学び、グループワークで柔軟に発言や活動をしてよいということを感じ取る。



コミュニケーションを取るときに必要なものとは。。。



即興演技で楽しみながら学ぶ  
コミュニケーション



最初は緊張した様子だった生徒たちも講義後は笑顔で感想を述べることもできた。

# 講義「BLP (Business Leadership Program)」

立教大学経済学部学生による講義(オンライン)

正解が決まっていない課題について班としての答えを出していく中で、グループワークに必要なリーダーシップについての考えを深める。



多数決ではなく“合意形成”が  
今回の授業のポイント

一人一人がそれぞれの  
リーダーシップを発揮



これからの活動に繋がる自分の強みを発見できた。

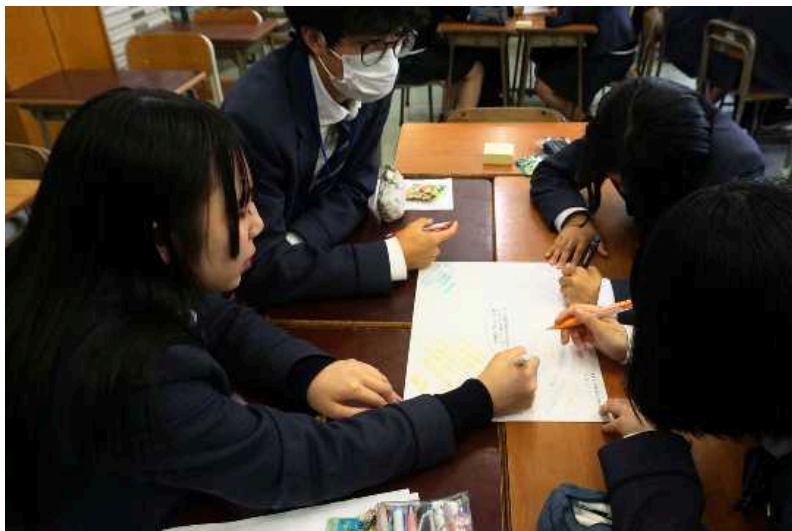
# 講義「発散収束」

NPO法人 SoELa 郷原正さんによる講義

プレゼンテーションを行うためのアイデアの出し方の手法やアイデアを出すときの意識を学ぶ。



とにかく多くのアイデアを出していく



ワールドカフェ方式で柔軟な発想を引き出す



自分の意見を他者が受容してくれることに安心感を感じ、多くの意見を出せるようになった。

# 1 学期課題発表

飴細工をZ世代に広めたい！ 飴細工アーティスト 蜜咲ばうさんからの課題

## 「飴細工アーティスト プロモーションプロジェクト」



テーマ発表と共に飴細工の実演・体験を通し、Z世代がどうすれば興味を持つのか考えを膨らませていく。

# 講義「ワールドカフェ」

1 学期テーマを解決するためのアイディアを出し、ワールドカフェで意見を柔軟に出していく。



まとめた意見に題名を付ける

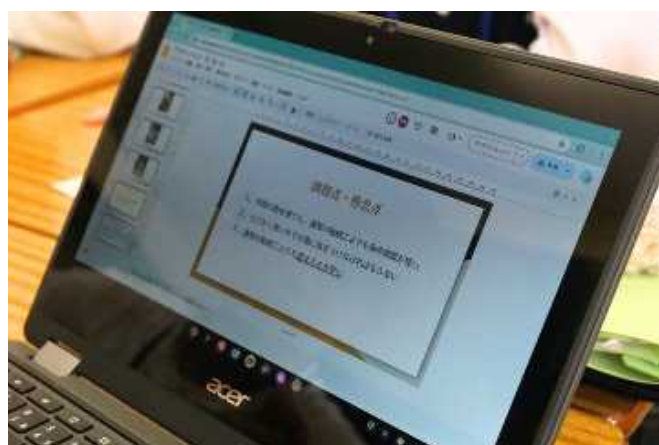
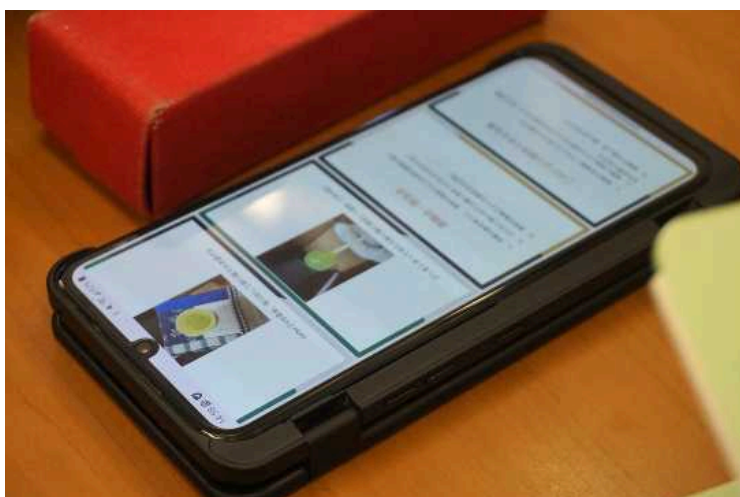


班として大切にしたいことは…



多くの意見を一つの意見にまとめる方法を学んだ。

# 1 学期中間プレゼン準備



講義で学んだことを活かして  
プレゼンの準備を進めていく。

# 1学期中間プレゼン

今までの講義を生かして初めてのプレゼン



飴細工クイズ、SNS映える飴等自分たちのアイデアをプレゼンした。

# 講義「振り返りの手法」

NPO法人SoELa 郷原正さんによる講義

中間プレゼンを振り返り、期末プレゼンに向けての準備につなげていく。



マシュマロチャレンジから  
振り返りの意義を学ぶ



期末プレゼンに向けて中間  
プレゼンの振り返りを行う



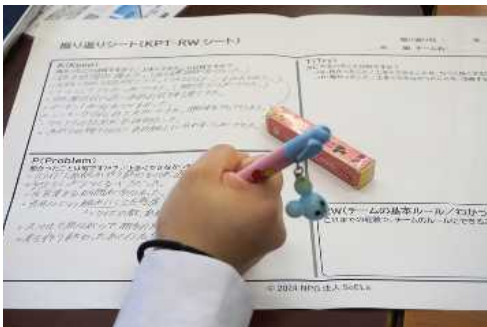
経験を通して、効果的な振り返りの方法を学んだ。

# 講義「ペルソナ」・期末プレゼンへ

誰に向けたアイディアにするかを具体的に考える「ペルソナ」の考えを身に付け、より具体的な企画に仕上げていく。



スーパーストック東京の例をもとに「ペルソナ」を学ぶ



期末プレゼンの内容をより具体的に発展させていく



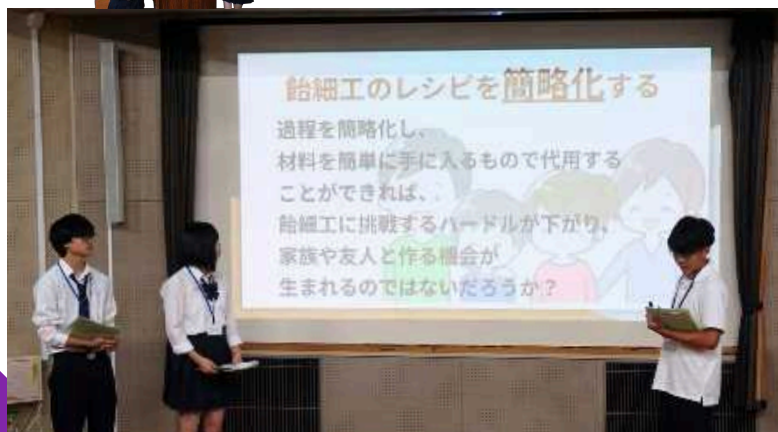
「ペルソナ」の考えを学び、誰に向けたプレゼンをするのかを考えた。

# 1 学期期末プレゼン準備



中間プレゼン後の講義で学んだことを取り入れ、期末プレゼンのアイデアを具体的に考える。

# 1 学期期末プレゼン・講評



中間プレゼンから具体化された内容をプレゼン

# 講義「キャッチコピー」

本校 原教諭による講義

キャッチコピーとは何か。キャッチコピーを考えたときの極意。



良いキャッチコピーにする  
ために必要なことを学ぶ



期末プレゼンにキャッチ  
コピーをつける



アイデアを伝えるために必要なキャッチコピーをどう考えるかを学んだ。

## 2,3 学期テーマ発表

気象予報士・防災士 片山美紀さんからの課題  
NPO法人SoELa 郷原さん、東洋大学 工藤さんによる講義

### 「青葉防災 3 ミッション」



「報道が伝わりづらい」



「防災意識が低い人が多い」



「避難所が快適でない」



3つの課題を解決するため1学期に学んだ内容を全て生かし活動していく。

# 講義「防災実例」

気象予報士・防災士 片山美紀さんによる講義

キャスターとして災害に関わる中での経験・思い・考えを聞いて何を思い、考えるのか。



3つの問題がどうして問題  
になっているのか



防災クイズで防災の知識  
の無さを実感



防災の問題を再確認でき、解決策を考える糸口が見えた。

# 文化祭

## 1 学期の企画を実際に文化祭で実演・発表

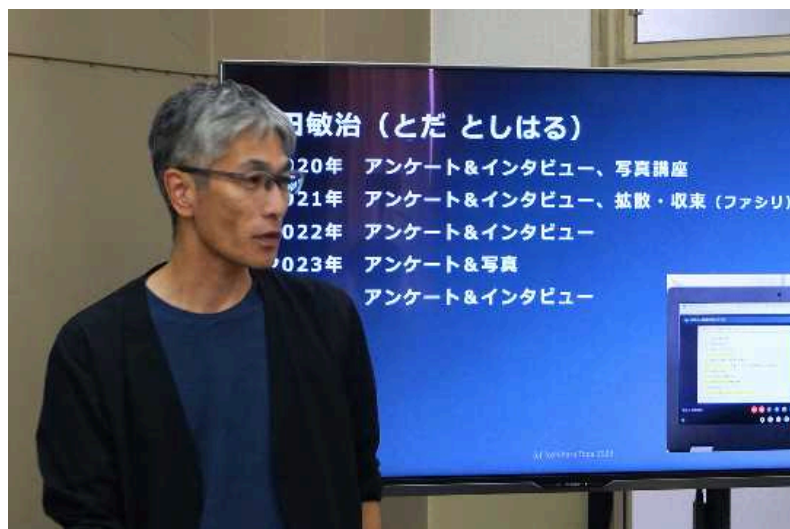


「飴細工クイズ」を提案した班が最優秀プレゼンに選ばれ、実際に飴細工を販売した。自分たちのアイディアがZ世代に広がる実感を得た。

# 講義「アンケートの手法」

記録家 戸田敏治さんによる講義

アンケートやインタビューのノウハウや、する際に気を付けることを学び、実践する。



アンケートとインタビューの違いとは



インタビューにおける傾聴を学ぶ



今まで内容を深く考えずにアンケートを取っていたが、正確にアンケートを収集していける力がついた。

## 2.3 学期中間報告会

片山さん、郷原さんの協力

現状の案をプロからの目線でアドバイスを貰い、ブラッシュアップしていく。



お二人の経験からより具体的なアドバイスを貰う



プレゼンに向けてアドバイスを昇華させていく



自分たちのアイディアに足りなかった部分・考え方を学び、次のプレゼンに繋げる。

# 講義「プレゼンの手法①,②」

NPO法人 SoELa 郷原さんによる講義

プレゼンのためのスライド作り、良いプレゼンについて



本格的なプレゼンの手法を学んだことで、より正確にアイデアを伝えられるようになった。

# 講義「青葉の消防」

青葉消防署元石川消防出張所の方々による講義

実際に災害派遣に行き、現在も消防士として青葉区の消防に携わっている方々からのお話。



防災とは「正しく恐れる」  
「怖さを恐れない」

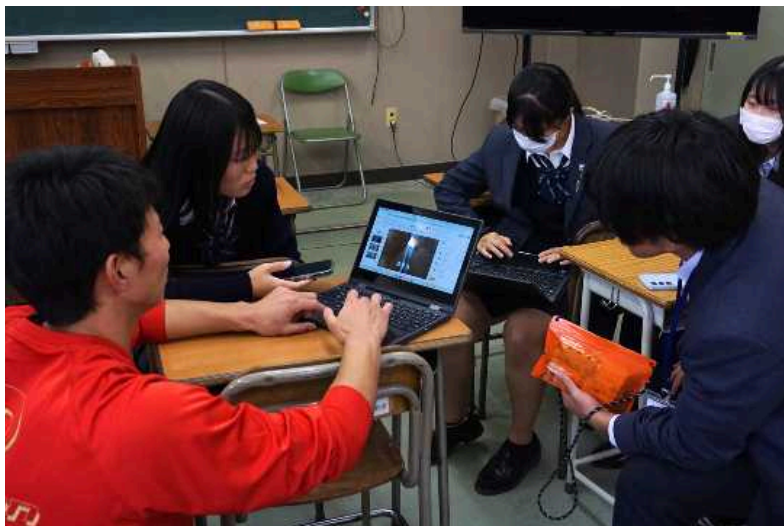


現場の人たちの話を聞き自  
分自身の防災意識を見直す



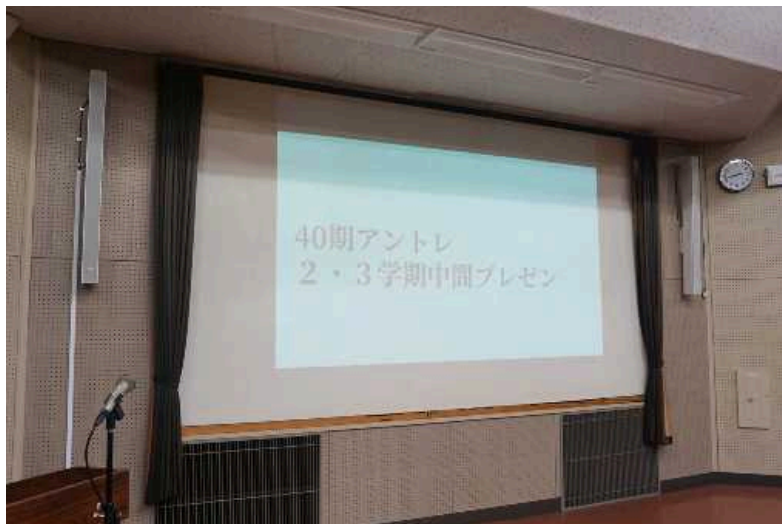
青葉区の現状を理解し、“青葉”の防災をどう良くしていくかを  
具体化させられた。

## 2,3学期中間プレゼンリハーサル



教員からのフィードバックを受け、どうすれば伝わるかを考えて練習や最終調整を行った。

## 2,3学期中間プレゼン



現状での案と課題点を考え、プレゼンという形にして発表した。

# 講義「プレゼンのメソッド」

元タカラジェンヌ 瞳ゆゆさん、永楠あゆみさんによる講義

プレゼンでの話し方や表情、立ち居振る舞いを磨く。



立ち方一つ取っても意識することが多くある



より“伝わるプレゼン”にするためのノウハウを得られた。

# 最終プレゼン準備



1年間で学んだ全ての講義やアドバイスを生かして最終プレゼンに挑戦

# 最終プレゼン



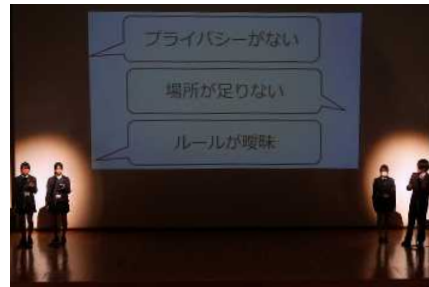
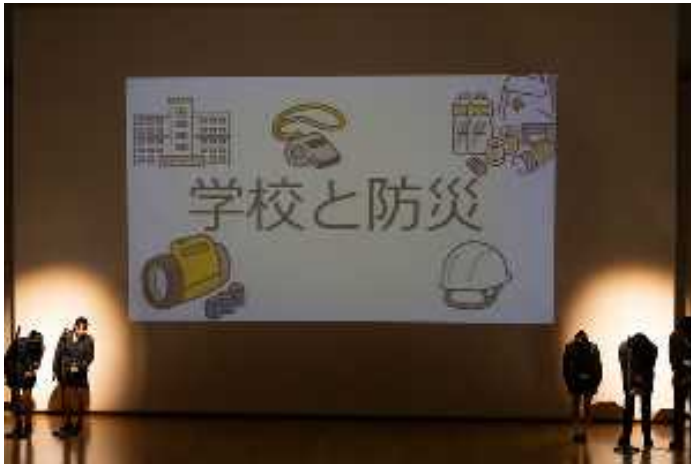
## 1 班「おばあちゃんを救え」



高齢者を救うために子供との関係に目を付け、子供に防災意識を持たせる案を提案した。



## 2 班「学校と防災」



災害を想定し、一番身近な元石川高校を避難所として活用する方法を考えた。

## 3 班「ポケット防災 安全ゲットだぜ」



防災に関するホームページを作り、簡単にわかりやすく災害に備える方法を広める方法を考えた。

## 4班「青葉区防災マニュアル」



15秒ほどの縦型動画に目を付け、Z世代が防災意識を持つような動画を作成し、発信していった。

## 講評・表彰



# 講義「マイアース」

SoELa 山川さん福元さん（元石川高校35期生）による講義

カードゲームで遊びながら環境問題を考える。



カードゲームに慣れていない人でも楽しむことができる



マイアースのテーマは「つながり」



アントレで培った能力をどこに活かせるのかという具体例を学び、進路選択の幅を広げることができた。

# 講義「価値観カード」

NPO法人SoELa 郷原さんによる講義

自分自身の価値観を見つめなおし、これからの行動指針の軸を考える。



自分の価値観に沿った考え方の指針を見つけた。

# 講義「写真講座」

記録家 戸田敏治さんによる講義

スマホでもできるポートレート撮影をプロから学ぶ。



写真における「ボケ」の作り方を学ぶ



学んだことをアドバイスを貰いながら実践する



写真撮影を通して、人とのコミュニケーションの方法を学んだ。

# 講義「アントレのその先へ」

レジャーコンダクター 杉崎聡紀さん（元石川高校10期生）による講義

自身の経験をもとに、アントレを学んだ先でどう生きていくかのアドバイスをいただく。



世界で唯一の「レジャーコンダクター」としての経験・考え



「できるか・できないか」でなく  
「やるか・やらないか」



アントレで1年間学んだことを、これからの人生にどう活かしていくかを学んだ。